

2025 年 6 月吉日

日本コミュニティファーマシー協会 会員 各位

一般社団法人 日本コミュニティファーマシー協会
代表理事 吉岡 ゆうこ

「箱出し調剤」に関するJACP会員調査へのご協力のお願い

平素より日本コミュニティファーマシー協会（JACP）の活動にご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨今、薬剤師による対物業務の軽減策として、計数調剤に対応する調剤ロボットの導入と合わせて欧州では以前より標準化しています「箱出し調剤」に対応するロボットの活用も進んでいます。JACP はドイツの薬局視察で「箱出し調剤」の有用性を認識し、2020 年 9 月に会員を対象に「箱出し調剤」に対するメリット・デメリットについてのアンケート調査を実施し、多くの回答者より「箱出し調剤」に期待を寄せていることが明らかとなりました。

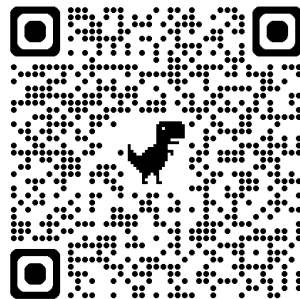
今回は、2020 年 9 月のアンケート調査項目を基本にしながらも、前回の調査から5年が経過し、その間に薬剤師をめぐる環境も変化しているため、薬剤師の意識動向をメインとして、併せて地球環境の課題も新たに設問に加えたものとして、「箱出し調剤」に対する薬剤師の意識動向について調査したいと考えております。どうか、本アンケートの主旨にご賛同頂き、アンケートへのご協力をお願いするものです。

なお、本アンケート調査を実施するにあたり、一般社団法人日本コミュニティファーマシー協会（JACP）臨床・疫学研究倫理審査委員会の倫理審査を受けております（承認番号：202507）。

JACP 会員におかれましては、下記の QR コード・URL を、貴薬局に勤務されておられる薬剤師に配布していただき、アンケート調査へのご協力をお願いするものです。

調査期間：2025 年 6 月7日～6 月 30 日

アンケートの実施方法は、QR コード・URL を通じてグーグル・フォームにアクセスして頂き、無記名によるアンケート調査となります。



<https://forms.gle/VJyuAdYUKZLdCGHh9>

【本アンケート調査に関する照会先】

廣田 憲威（JACP 理事／一般社団法人 大阪ファルマプラン 社会薬学研究所）

メールアドレス：n-hirota@faruma.co.jp